

# 笛吹市消防本部庁舎ほか改修工事（電気設備）

図面番号	図面名称	縮尺（A1）
E-01	特記仕様書	NO SCALE
E-02	配置図・案内図	S=1:300
E-03	工事区分表	NO SCALE
E-04	照明器具姿図（ 1 ）	NO SCALE
E-05	照明器具姿図（ 2 ）	NO SCALE
E-06	庁舎・車庫 1 1 階電灯設備平面図	S=1:150
E-07	庁舎 2 階電灯設備平面図	S=1:150
E-08	車庫 2、訓練棟 電灯設備平面図	S=1:100, 150
E-09	付属建物 1、訓練棟 電灯コンセント設備平面図	S=1:100
E-10	庁舎 地下ビット動力設備平面図	S=1:100
E-11	庁舎 1 階動力設備平面図	S=1:100
E-12	庁舎 2 階動力設備平面図	S=1:100
E-13	庁舎 屋上階動力設備平面図	S=1:100
E-14	弱電設備系統図・機器姿図	NO SCALE
E-15	庁舎・車庫 1 1 階弱電設備図	S=1:150
E-16	庁舎 2 階弱電設備図	S=1:150
E-17	庁舎・車庫 1 1 階取外再取付図	S=1:150
E-18	庁舎 2 階取外再取付図	S=1:150
E-19	概略工程表（参考）	NO SCALE

特記仕様書

笛吹市消防本部庁舎他改修工事（電気設備）

・工事概要

1. 工事場所 山梨県笛吹市石和町下平井204

2. 建物概要

建物名称	構造	階数	延床面積		備考
庁舎(車庫-1、車庫-2、付属建物1)	R C ・ S	地上 2 階	2,752.54㎡		既存
付属建物2	S		128.70㎡		既存
訓練塔A	S		20.00㎡		既存
訓練塔B	S		224.00㎡		既存
訓練塔C	S		108.00㎡		既存

3. 工事項目

建物別及び屋外					
工 事 種 目	庁舎他	付属建物2	訓練棟	外構	備考
受変電設備					
発電設備					
電力貯蔵設備					
幹線動力設備	○				
電灯・コンセント設備	○	○	○	○	
雷保護設備					
構内情報通信網設備					
構内交換設備	○				
情報表示設備					
映像・音響設備					
拡声設備	○				
誘導支援設備					
テレビ共同受信設備					
監視カメラ設備					
防犯・入退室管理設備					
火災報知設備					
舞台照明設備					
テレビ電波障害防除設備					
電気錠用配管設備					
機械管備用配管設備					
構内配電線路設備					
構内通信線路設備					
撤去	○	○	○	○	

・工事仕様

1. 共通仕様

図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、全て国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（令和7年版）」による。  
また、改修工事に関しては、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書（令和7年版）」による。

2. 適用基準

・電気設備技術基準 ・内線規程 ・配電規程 ・高圧受電設備規程 ・建築基準法 ・消防法  
・建築設備耐震設計・施工指針2014年版 ・その他関係法令

3. 提出書類

工事契約書及び監督員の指示するもの。  
・工程表 ・施工計画書（要領書） ・メーカーリスト ・承諾図 ・施工図 ・工事写真 ・完成写真  
・試験成績書 ・機器完成図 ・完成図 ・保証書 ・取扱説明書 ・官公署届出書類 等

4. 特記事項の適用

（ 1 ）項目は○印のついたものを適用する。  
（ 2 ）特記事項において選択する内容の事項は、○印の付いたものを適用する。  
（ 3 ）その他細部については、監督員の指示による。

項 目	特 記 事 項
・一般事項	
① 機材等	本工事に使用する設備機材等は、設計図書（「設備機材等選定表」を含む）に規定するもの又は、これらと同等なものとする。ただし、これらと同等のものとする場合は、監督員の承諾を受ける。 化学物質を発散する建築材料等はホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン、パラジクロロベンゼンを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。 なお、ホルムアルデヒドを発散しないものとは「J I S 及び「J A S の F 表示建築材料を、ホルムアルデヒドの発散が極めて少ないものとは「J I S 及び「J A S の F 表示建築材料又は同等品を云い、原則として F 表示建築材料を使用するものとするが、該当する材料等がない場合は、 F 表示建築材料又は同等品を使用するものとする。
② 工事用電力 ・水・その他	本工事に必要な工事用電力、水等の費用及び官公署その他の関係機関への諸手続等に要する費用は請負者の負担とする。
③ 工事写真	「営繕工事写真撮影要領」（国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課）による。
④ 発生材の処理	1）引渡しを要するもの ○有（ ） 無し 2）引渡しを要するもの以外 構外搬出とし、搬出及びその処理は ○別途工事 本工事 とする。 関係法令に従い適切に処理し、産業廃棄物マニフェストを提出すること。 3）特別管理産業廃棄物 ○有（ ） 無し P C B 使用機器は関係法令により適切に処理し、建物管理者に引渡す。 4）再利用又は再資源化を図るもの ○有（ ） 無し ○現場説明書による。

5 残土処理

○構外搬出とし適切に処分する（自由処分） 構内指示場所に敷き均し  
○構内指示場所に堆積 ○構外指定場所（ ）に搬出

⑥ 施工図の取り扱い

施工図等の著作権にかかわる当該建物に限る使用権は、発注者に委譲するものとする。

⑦ 凡例

図中に特記なきシンボル等は「J I S - C - 0 3 0 3 - 0 0」に準拠する。

施工

1 導入線

長さ1m以上の入線しない管路には、導入線(1.2mm以上のビニル被覆鉄線)を挿入する。

2 位置ボックス

結露する恐れのある壁、天井にボックスを打込む場合は結露防止断熱カバー・取付等の結露防止処置を行う。  
遮音間仕切壁内に設置するボックスには遮音対策を施すこと。また、防火区画の壁には耐火遮音ボックスを使用する。  
防火区画の壁内使用するボックスは鋼製ボックスとし、ケーブル入線部には耐火パテを充填すること。  
強弱共用ボックスにはセパレータを設けること。

③ 電線管

合成樹脂可とう電線管は P F ー重管とする。  
雨線外の露出部分は、厚鋼電線管（ G Z ）を使用すること。  
屋外や水回りに使用する金属製可とう電線管はビニル被覆付とする。  
下記の露出配管は塗装を行う。（プライマ-処理後、 S O P 2 回塗り指定色仕上）  
○屋外（ ）○屋内（ ）

④ ブルボックス

屋内 ○鋼板製（指定色塗装） 鋼板製（塗装なし） ○合成樹脂製 ステンレス製  
床下、ビット内等、水気の多い場所  
ステンレス製 ○溶融亜鉛メッキ鋼板製 ○合成樹脂製  
屋外 ステンレス製 ○溶融亜鉛メッキ鋼板製 ○合成樹脂製  
鋼板製、ステンレス製は接地端子付とする。

⑤ ケーブル、電線

電線ケーブル類は、環境対策型「エコマテリアル」(EM)製品を使用する。  
ただし、既製品のない種類のものは承諾を得ること。

⑥ ケーブル行先表示

ハンドホール、幹線用ブルボックス、EPS内ケーブルラックおよび分電盤等、要所の電線等には名札を取付け、用途、ケーブル種別、配線サイズ、電源種別（電圧）、出先・行先、施工年月日および施工者を表示すること。

7 防火区画等

ケ・ブル、電線管、ケーブルラック等の防火区画貫通箇所には耐火処置を施すこと。  
防火区画貫通処理は、監督員の承諾を得たうえ、国土交通大臣認定品を使用することができる。

8 プレート

フラッシュプレート ○樹脂製 ○新金属製 ○ステンレス  
フロアプレート ○砲金製 ○アルミ合金製

9 盤類の鍵

盤類の鍵は原則として 2 0 0 番とし、使い分けが必要な場合は 5 5 0 番とする。

10 スイッチ

○タンブラースイッチ埋込連用大角形（ネーム付） ○ワイド型（ネーム付）

11 フロアコンセント

○プラグ収納型 ○アツプ型

12 接地極

特記なき接地極は下記による。

接地の種類	記号	接地抵抗値	接地極
共用接地	E A D	10 以下	EB(14 )×3連-2組 以上
共用接地	E A C D	10 以下	EB(14 )×3連-2組 以上
A 種接地	E A	10 以下	EB(14 )×3連-2組 以上
B 種接地	E B	50 以下	EB(14 )×3連-2組 以上
C 種接地	E C	10 以下	EB(14 )×3連-2組 以上
D 種接地	E D	100 以下	EB(14 )×3連-1組 以上
高圧避雷器用	E L H	10 以下	EB(14 )×3連-2組 以上
避雷設備用	E L A	10 以下	EB(14 )×3連-2組 以上
交換装置用	E A t	10 以下	EB(14 )×3連-2組 以上
通信用	E A t	10 以下	EB(14 )×3連-2組 以上
通信用	E D t	100 以下	EB(14 )×3連-1組 以上
保安器用	E L t	100 以下	EB(14 )×3連-1組 以上
測定用	E t		EB(10 )×1(L=1,000mm) 以上

13 保安器用接地

○本工事 ○別途

14 接地極埋設標

接地極埋設箇所には接地極埋設標（金属製）を取付けること。（屋外灯を除く）

15 地中埋設深さ

地中埋設深さは原則として下記による。  
・低圧および弱電線路 GL-600以上 ・高圧線路 GL-600以上

16 埋設シート

地中線路にはケーブル埋設標識シート（2 倍長以上）を設ける。

17 F E P 電線管

地中埋設配管に使用する F E P 電線管は難燃性とする。

18 地中線埋設標

構内線路における埋設標の材質及びその個数は、図面に記載のない場合は下記による。  
○鉄製（ 箇所） ○コンクリート製（ 箇所）

19 防水処理

屋外より地下ビットへの配管飛込み部分は、防水銑鉄管又はつば付スリーブ、防水用止水材を使用し防水処理を行う。  
地中配管口には、湿気、泥水、小動物及び危険性ガス等が浸入せぬ様、管口止水材（パテ、シール等）を使用すること。

20 耐震措置

機器、ラック、ダクト等は耐震処理とし堅固に据付け、取付けまたは支持を行う。  
耐震措置の計算及び施工方法は、すべて「建築設備耐震設計・施工指針 2 0 1 4 年版（一般財団法人日本建築センター）」による。  
据付け、取付け、支持に伴う耐震措置については、施工計画書を作成し、監督員の承諾を得ること。

②① 寸法・形状

本設計図のうち、機器姿図等に記入の寸法・形状は参考とする。

②② 絶縁抵抗測定

照明器具取替作業に際しては、既設配線および関連回路に絶縁不良が発生する可能性があるため、取替作業の前後に絶縁抵抗測定を実施すること。測定結果は回路ごとに記録し、監督員へ提出すること。基準値を満たさない場合は原因を調査し、是正後に再測定を行うこと。

②③ 照度分布図

照明器具取替にあたり、受注者は取替前に照度分布図を作成し、監督員へ提出して承諾を得ること。なお、対象面所については監督員との協議によるものとする。

②④ 試験測定

改修後は、公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）に基づき必要な試験を行うこと。試験測定の項目、方法等については事前に工種別施工計画書に記載の上、監督員の承諾を得ること。

②⑤ その他

電力会社、通信事業者、所轄消防署、電気保安管理者への申請・届出の手続き及び費用は本工事に含む。  
建築構造上のエキスパンジョイント箇所は、配線上支障なき様処置すること。  
ハンドホ-ル、ブルボックス内では、ケ-ブル本数及び、点検等を考慮しケ-ブル支持金物などを設ける。  
○引込み取付け点は、電力会社、N T T 等関係担当員と協議の上決定する。  
図面に特別指示なくも技術上、構造上、美観上当然必要とみとめられるものは、請負者負担において、良心的に行うものとする。  
機材メーカーによる施工要領で禁止事項及び注意義務は施工者の責任施工とする。  
本工事に使用する建設機械は「排出ガス対策型建設機械指定要領」に基づき指定された排出ガス対策型建設機械を使用するものとする。  
○施工前に接地抵抗測定を実施し、接地抵抗値を確認のこと。  
○受電後 1 か月間の電気基本料金は本工事に含む。

②⑥ 取付高さ（参考）

壁付、壁掛型の機器等の取付高さは、図面に記載のない場合は下記を参考とし、詳細は監督員との協議による。

名 称	測点	取付高さ（mm）
ブラケット（一般）	床上～中心	2,100
＃（踊場）	床上～中心	2,500
＃（鏡上）		150
廊下通路誘導灯		1,000以下
スイッチ	床上～中心	1,200
コンセント	床上～中心	300
電話アウトレット	床上～中心	300
情報アウトレット	床上～中心	300
直列ユニット	床上～中心	300
＃（和室）	床上～中心	200
子時計、スピーカ	床上～中心	（天井高）×0.9
アッテネータ	床上～中心	1,200
インターホン	床上～中心	1,500
呼出ボタン（多目的トイレ用）	床上～中心	300,900
復帰ボタン（＃）	床上～中心	1,800
廊下表示灯（＃）	床上～中心	2,000

注）天井高は、3 , 0 0 0 mm以下を対象とする。

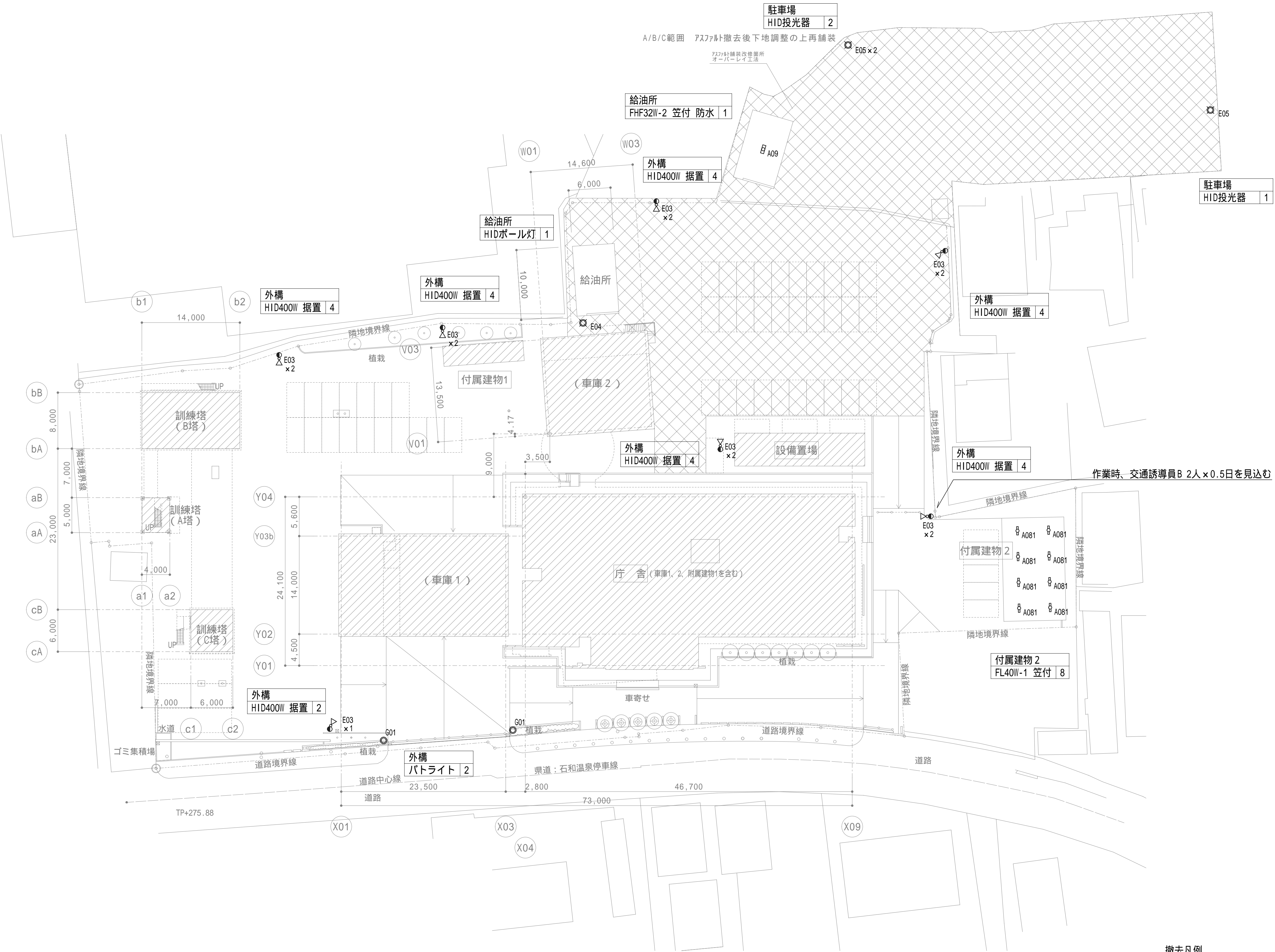
・その他共通事項

① 機材の品質  
・性能証明

設備機材は、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明資料又は、外部機関((社)公共建築協会他)が発行する資料等の写しを監督職員に提出して承諾を受ける。ただし、「J I S（日本工業規格）」に該当するものであることを示す表示のある機材を使用する場合及びあらかじめ監督職員の承諾を受けた場合には、資料の提出を省略することができる。標準仕様書による「J I S、J E C、J E M等の基準に該当するものはその適合品とし、それ以外は国土交通大臣官房官庁営繕部監修の、建築材料設備機材等品質性能評価事業設備機材等評価名簿（最新版）」によるほか、監督員との協議による。  
ただし、製作盤等は、評価名簿以外に山梨県特定盤メーカーとすることができる。

・設備機材等選定表（下記以外は監督員の承諾を得ること）

機 材 名	指 定 メ ー カ ー
○ 電線ケーブル類	J I S マーク表示品、又は J I S マーク表示許可工場
○ 電線管、付属品類	J I S マーク表示品、又は J I S マーク表示許可工場
受変電・配分電盤類	新 星 小 林 ビーテック 河 村 日 東 内 外
高圧気中開閉器	戸 上 三英社 東 光 大 垣
○ 照明器具類	東 芝 パナソニック 岩 崎 三 菱
○ 配線器具類	パナソニック 東 芝 神 保 寺 田 明工社
テレビ共聴機器	パナソニック D X 東 芝 八 木 日アン マスプロ
放送・音響機器	パナソニック T O A ビクター
トイレ呼出機器	アイホン ケアコム
インターホン機器	パナソニック アイホン
監視カメラ機器	パナソニック T O A ビクター
○ 防災機器	ニッタン 能 美 ホーチキ パナソニック



1. 建築概要



工事場所：笛吹市石和町下平井204

撤去凡例	
室名等	数量
照明器具形式	

既存消防本部庁舎 配置図 A1:S=1/300 A3:S=1/600

特記事項	1
	2
	3
	4

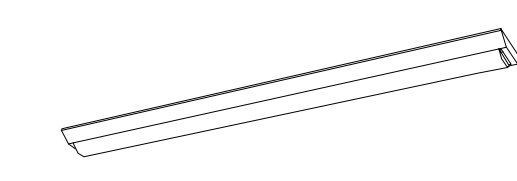
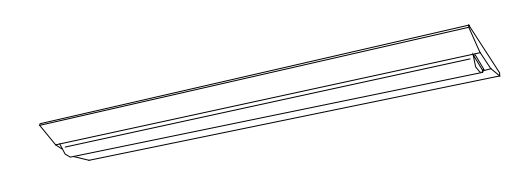
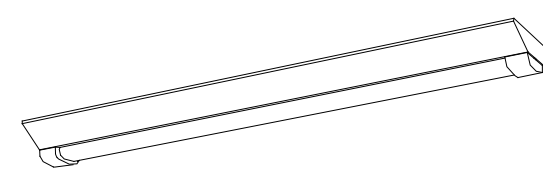
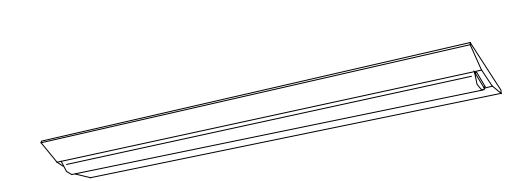
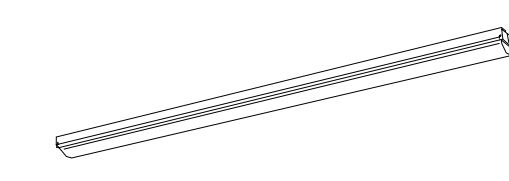
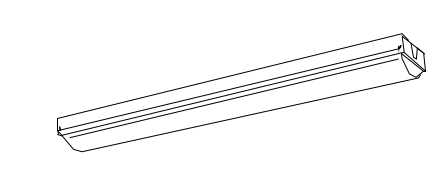
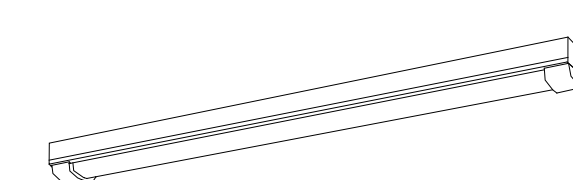
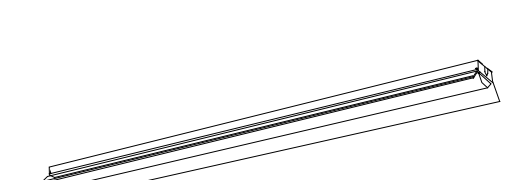
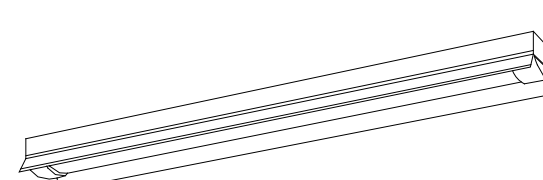
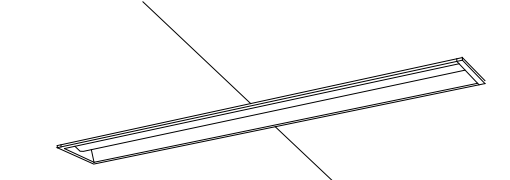
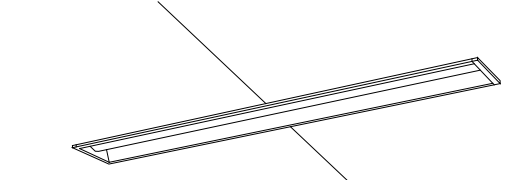
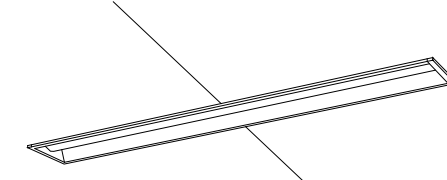
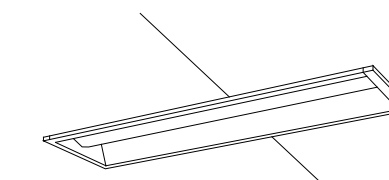
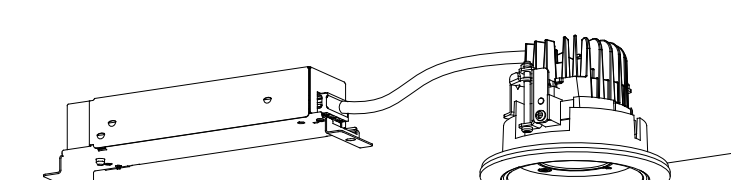
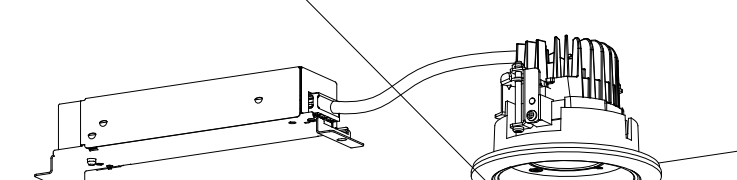
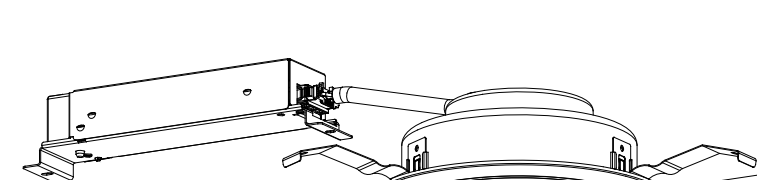
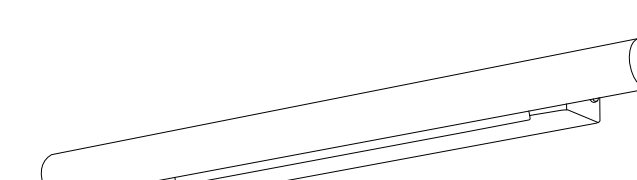
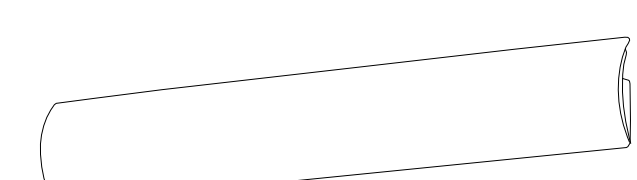
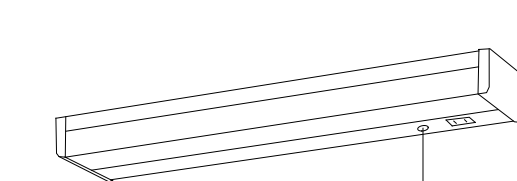
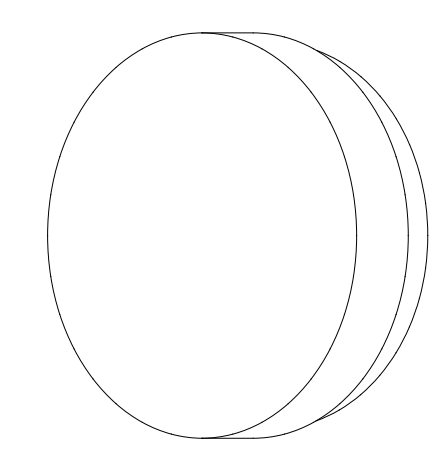
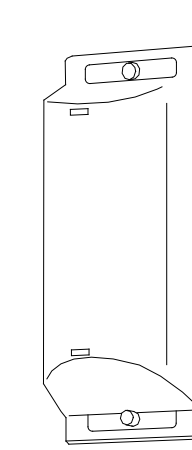
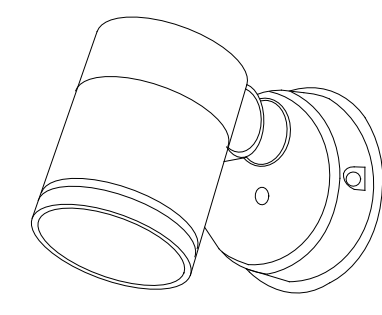
建築士番号	縮尺	承認	設計	縮尺
事務所登録				A1:S=1/300 A3:S=1/600
				設計年月日 2026.00.00

工事名称	笛吹市消防本部庁舎ほか改修工事（電気設備）	No.
図面名称	配置図・案内図	
		E-02

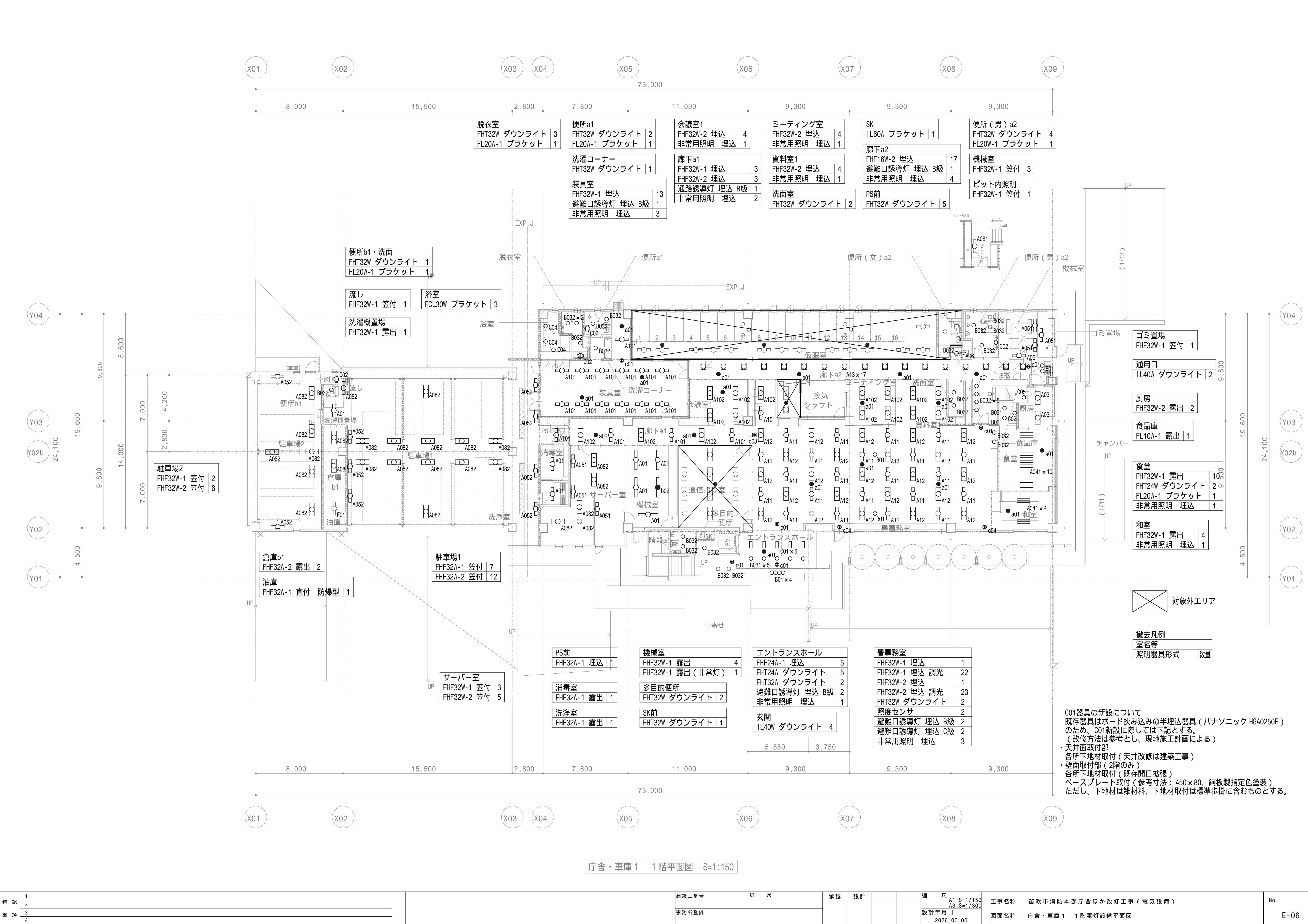
No.	項 目	建築 工事	電気 設備工事	機械 設備工事			別 途	備 考
1	工事場の各種申請届出費用	○	○	○				
2	給水工事、排水工事			○				
3	機械はつり(配管貫通孔)			○				
4	同上穴埋め、補修			○				
5	照明器具及び空調機器・空調吹出、天井扇等の切り込み部分の 天井開口部補強	○						
6	同上、隅出し・切込みアンカー取付、穴埋め補修、シーリング処理		○	○				
7	設備器具取付部内装材穴開け及び開口補強 養生、足場	○						
8	混合栓			○				
9	設備用吊ボルト及びインサート類の打込		○	○				
10	全熱交換器の設置、スイッチの設置			○				
11	同上電気電源		○					
12	衛生器具の取外し、処分及び給排水管の取外し、処分			○				
13	機械設備機器、付属制御盤への一次側電源供給		○					
14	空調機器類の動力盤以降の電源、室内機の電源 配管、配線		○					
15	空調機器類の制御線			○				
16	床、天井に設ける点検口		○					
17	建物内内装仕上工事(下地共) トイレブース 扉改修	○						
18	建物外壁改修塗装工事	○						
19	紙巻器 移設			○				
20	屋上・バルコニー防水工事	○						
21	各種クリーニング	○	○	○				
22	各種解体、撤去、処分、移設、移植	○	○	○				
23	外構駐車場改修工事	○					電気・機械設備用配管 ・配線・器具以外は 建築工事	
24	着工から工事完了引渡し迄の工事用電力、用水、ガス使用料	○	○	○				
25	同上電力基本料金	○	○	○				

No.	項 目	建築 工事	電気 設備工事	機械 設備工事			別 途	備 考
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
41								
42								
43								
44								
45								
46								
47								
48								
48								
50								



A01	LED直付型40形 32001m W150	A02	LED直付型40形 69001m W230 リニューアル用	A03	LED直付形40形 69001m 防湿型・防雨型 W230	A041	LED直付型40形 32001m W230	A051	LED直付型40形 32001m	A06	LED直付型20形 8001m
LSS9-4-30LN		XFX469DENLE9 相当品		LSS10MP/RP-4-64		A042	LED直付型40形 69001m W230	A052	LED直付型40形 32001m	AFX200NENLE9 相当品	
											
			リニューアル用、一般タイプ、69001mタイプ 消費電力43.1W、定格出力型、電圧100～242V 本体：銅板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵						LSS1-4-30LN（片反射笠共） LSS1-4-30LN（片反射笠、ガード共）		一般タイプ、8001mタイプ 消費電力5.9W、定格出力型、電圧100～242V 本体：銅板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵
A071	LED直付型40形 32001m 防湿型・防雨型	A081	LED直付型40形 32001m 反射笠付型 リニューアル用	A09	LED直付型40形 69001m 反射笠付型 防湿型・防雨型	A101	LED埋込型40形 32001m 下面開放型 W150 リニューアル用	A11	LED埋込型40形 32001m 下面開放型 W150 調光	A12	LED埋込型40形 69001m 下面開放型 W150 調光
A072	LED直付型40形 32001m 防湿型・防雨型	A082	LED直付型40形 69001m 反射笠付型 リニューアル用	XLW463KENZLE9 相当品（ステンレスガード共）		A102	LED埋込型40形 69001m 下面開放型 W150 リニューアル用	AFX439PENLA9 相当品		AFX469PENLR9 相当品	
LSS1MP/RP-4-30LN LSS1MP/RP-4-30LN（ステンレスガード共）		XFX439KENLE9 相当品 AFX469KENLE9 相当品				XFX439PENLE9 相当品 AFX469PENLE9 相当品					
											
			リニューアル用、一般タイプ 定格出力型、電圧100～242V 本体：銅板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵		一般タイプ、69001mタイプ 消費電力43.1W、定格出力型、電圧100～242V 本体：ステンレス（高反射白色粉体塗装） 防湿型・防雨型ライトバー：ポリカーボネート（乳白）+アクリルコーティング 光源寿命40000時間（光束維持率85%） IP23防湿型、昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵		リニューアル用、一般タイプ 定格出力型、電圧100～242V 本体：亜鉛銅板、反射板：銅板（高反射白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵		リニューアル用、一般タイプ、32001mタイプ 消費電力20.3W、定格出力型、電圧100～242V 約10～100%連続調光型 本体：亜鉛銅板、反射板：銅板（高反射白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83、電源装置はライトバー側に内蔵		リニューアル用、一般タイプ、69001mタイプ 消費電力43.1W、定格出力型、電圧100～242V 約5～100%連続調光型 本体：亜鉛銅板、反射板：銅板（高反射白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83、電源装置はライトバー側に内蔵
A13	LED埋込型20形 32001m 下面開放型 W150 リニューアル用	B01	LED軒下用ダウンライト 60形	B02	LED軒下用ダウンライト 60形	B031	LEDダウンライト 100形	C01	LEDブラケット 20形直管蛍光灯1灯器具相当	C02	ブラケット 20形直管蛍光灯1灯器具相当
AFX239PENLE9（本体寸法加工） 相当品		XNW0631WNLE9 相当品		XNW0631BNLE9 相当品		B032	LEDダウンライト 150形	LGB85000KLE1 相当品		LGB81807LB1 相当品	
						B033	LEDダウンライト 200形				
						XND1069SNLE9 相当品 XND1569SNLE9 相当品 XND2069SNLE9 相当品					
	リニューアル用、一般タイプ、32001mタイプ 消費電力20.1W、定格出力型、電圧100～242V 本体：亜鉛銅板 反射板：銅板（高反射白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83、電源装置はライトバー側に内蔵		LED内蔵<ワンコア（ひと粒）タイプ>、電源ユニット内蔵、軒下用（防雨型） 5000K、Ra85、拡散タイプ、一般光色タイプ、光源遮光角15度 器具光束：4651m、消費電力：4.6W、電圧：100～242V 光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 反射板（上部）：プラスチック（ホワイト） 枠：アルミダイカスト（ホワイトつや消し仕上） パネル：アクリル（透明）、埋込穴： 100		LED内蔵<ワンコア（ひと粒）タイプ>、電源ユニット内蔵、軒下用（防雨型） 5000K、Ra85、拡散タイプ、一般光色タイプ、光源遮光角15度 器具光束：4301m、消費電力：4.6W、電圧：100～242V 光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 反射板（上部）：プラスチック（ホワイト） 枠：アルミダイカスト（ブラックつや消し仕上） パネル：アクリル（透明）、埋込穴： 100		LED内蔵<ワンコア（ひと粒）タイプ>、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ 5000K、Ra85、拡散タイプ 光源遮光角15度、光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 電圧：100～242V 反射板（上部）：プラスチック（ホワイト） 反射板（下部）：銅板（銀色鏡面仕上） 枠：銅板（ホワイトつや消し仕上）、埋込穴 150		昼白色（5000K）、高演色Ra93 器具光束14201m、消費電力11.2W、電圧100V 拡散タイプ、美ルック、電源ユニット内蔵 両面化粧タイプ、ツマミネジ方式 カバー：プラスチック（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率70%） W=540 H=38 出しろ76		電球色（2700K）、高演色Ra93 器具光束6301m、消費電力17.2W、電圧100V 拡散タイプ、美ルック、電源ユニット内蔵 位相制御式（2線式）、照射方向可動型、可動範囲80度 カバー：（ホワイト） 光源寿命40000時間（光束維持率70%） W=705 H=100 出しろ110
C03	LEDキッチンライト 20形直管蛍光灯1灯器具相当	C04	LEDブラケット	C05	LEDブラケット 10形直管蛍光灯1灯器具相当	D01	LEDスポットライト 80形電球1灯器具相当				
LGB52095LE1 相当品		NNN14000LE1 相当品		LGW80158LE1 相当品		XLGE1104CE1 相当品					
											
	昼白色（5000K）、Ra83 器具光束9801m、消費電力12W、電圧100V 拡散タイプ、壁直付型・棚下直付型、コンセント付、プルスイッチ付 カバー：プラスチック（乳白）		業務用浴室灯（防湿型・防雨型）、専用ボックス別売、カバー別売 2700K、Ra83、電圧100V 本体：アルミ（クールホワイトつや消し仕上） グループ：アクリル（乳白） ボックス取付専用、幅335・高335・出しろ117		昼白色（5000K）、Ra83 器具光束4191m、消費電力4.5W、電圧100V 拡散タイプ、防雨型、天井直付型・壁直付型、ツマミネジ方式 カバー：アクリル（乳白）		電球色（2700K）、Ra83 器具光束5401m、消費電力7.7W、電圧100V 拡散タイプ、防雨型、ネジ込み方式 アルミダイカスト（シルバーメタリック） パネル：アクリル（透明） 可動範囲上下110度、回転方向330度				



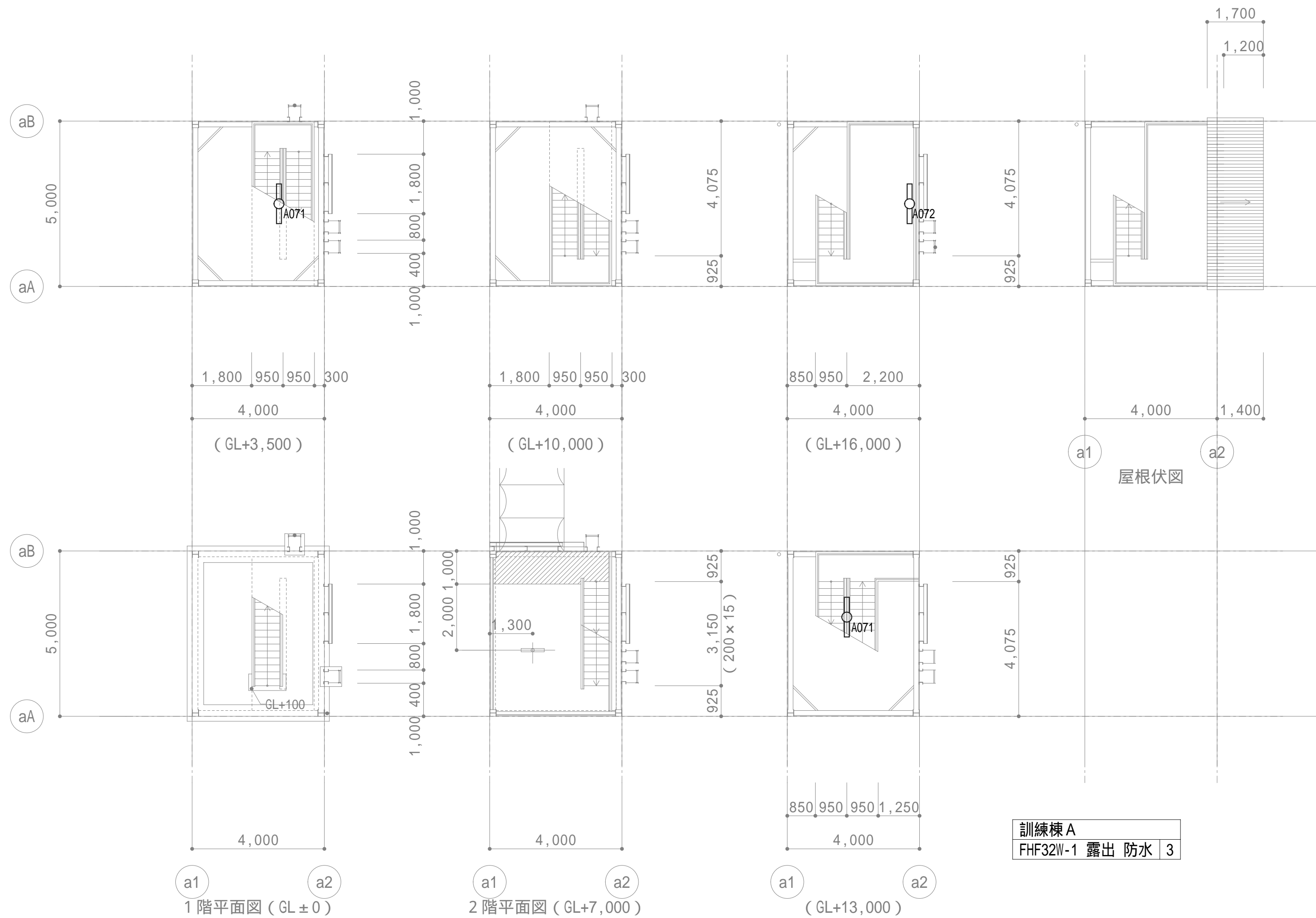


庁舎・車庫 1 1階平面図 S=1:150

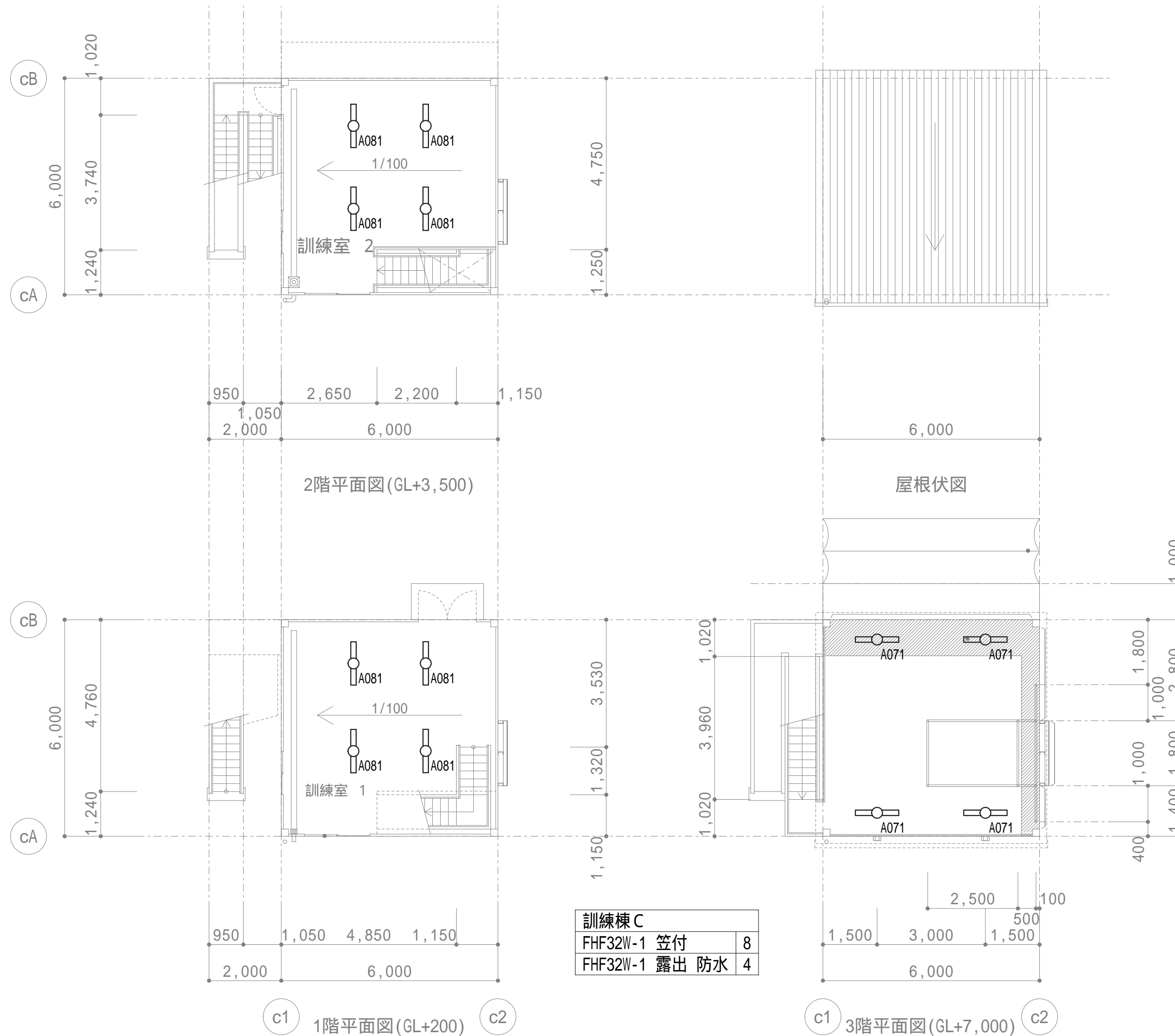


C01器具の新設について  
 既存器具はガード挟み込みの半埋込器具（パナソニック HGA0250E）のため、C01新設に際しては下記とする。  
 （改修方法は参考とし、現地施工計画による）  
 天井面取付部  
 各所下地材取付（天井改修は建築工事）  
 壁面取付部（2階のみ）  
 各所下地材取付（既存開口拡張）  
 ベースプレート取付（参考寸法：450×80、銅板製指定色塗装）  
 ただし、下地材は雑材材、下地材取付は標準歩掛に含むものとする

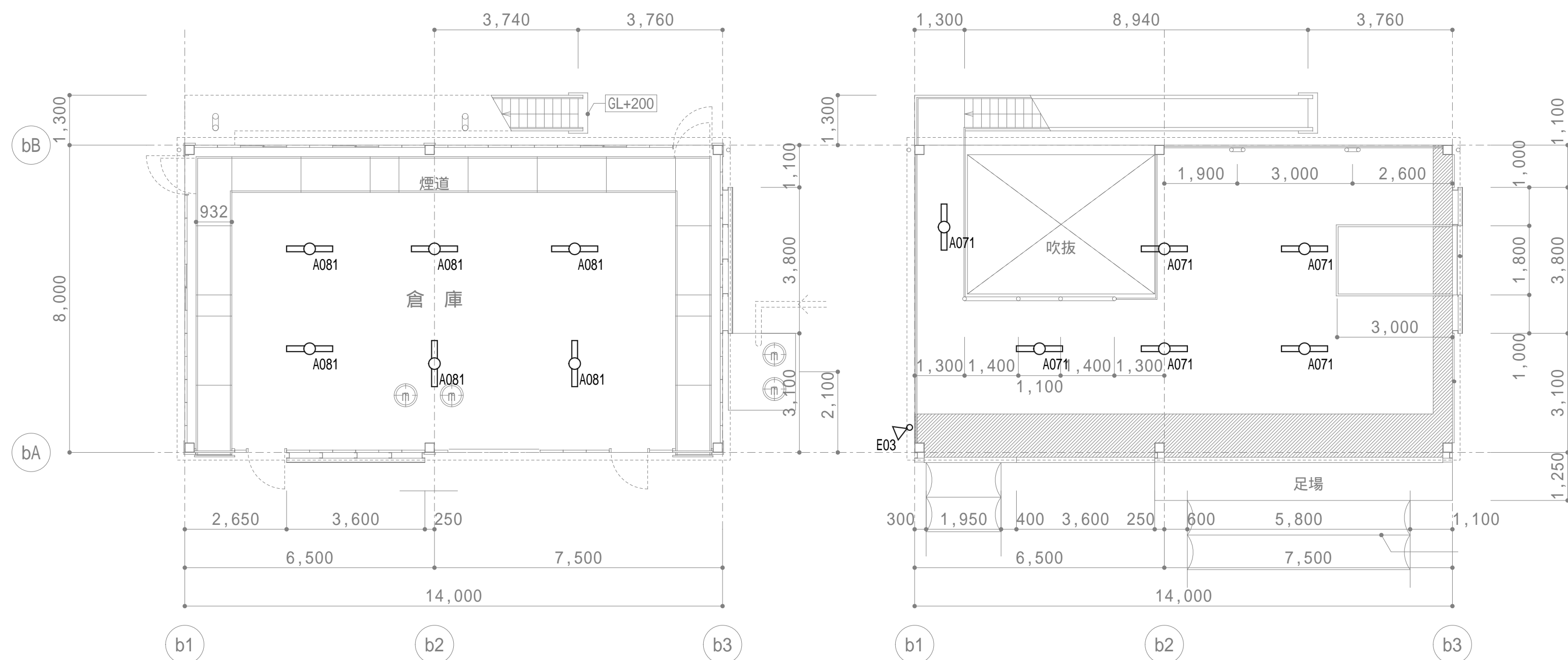




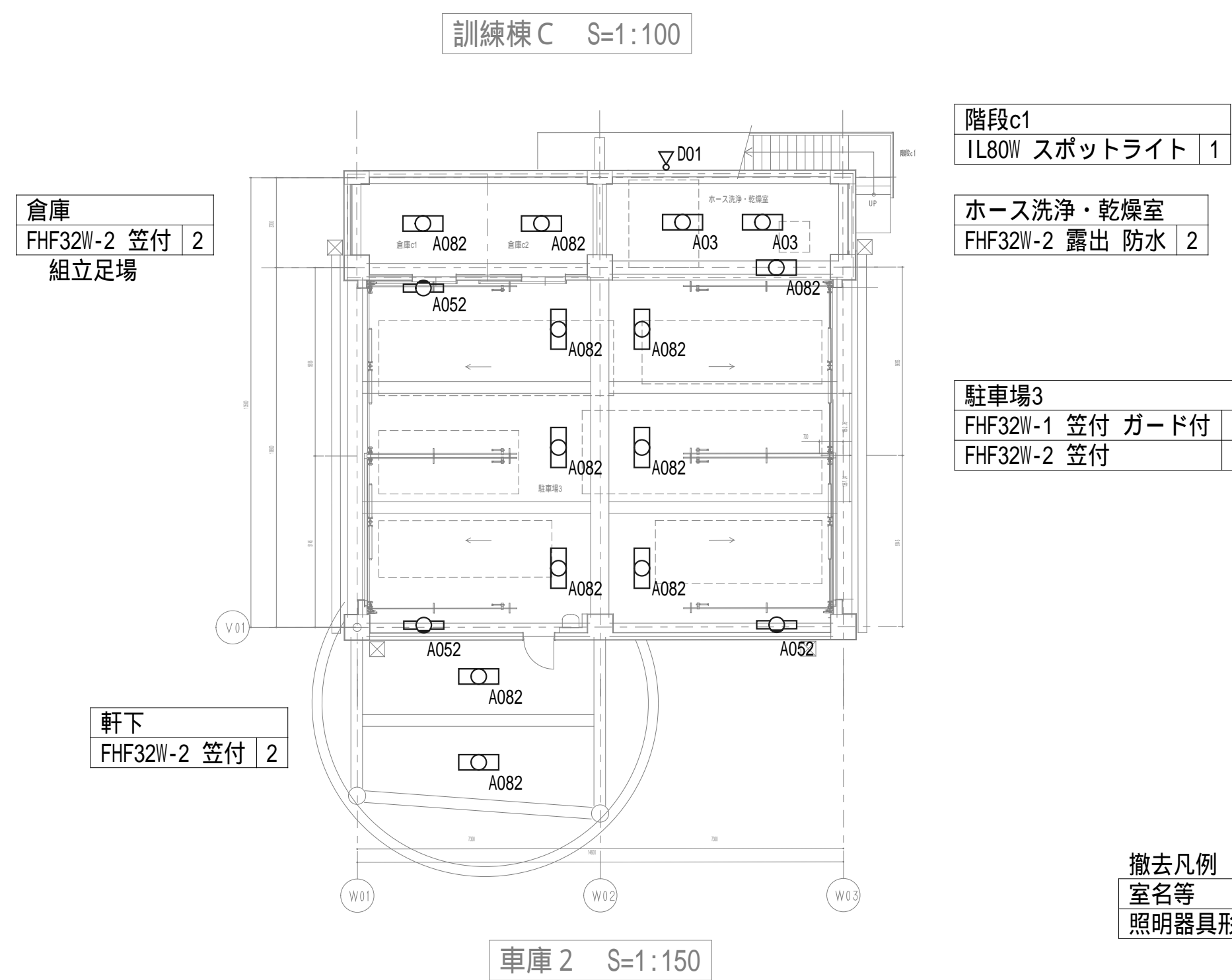
訓練棟 A
FHF32W-1 露出 防水 3



訓練棟 C
FHF32W-1 笠付
FHF32W-1 露出 防水 4



訓練棟 B
FHF32W-1 笠付
FHF32W-1 露出 防水
H1D400W 直付



倉庫
FHF32W-2 笠付
組立足場

軒下
FHF32W-2 笠付

階段c1
1L80W スポットライト

ホース洗浄・乾燥室
FHF32W-2 露出 防水

駐車場3
FHF32W-1 笠付 ガード付
FHF32W-2 笠付

撤去凡例
室名等
照明器具形式
数量

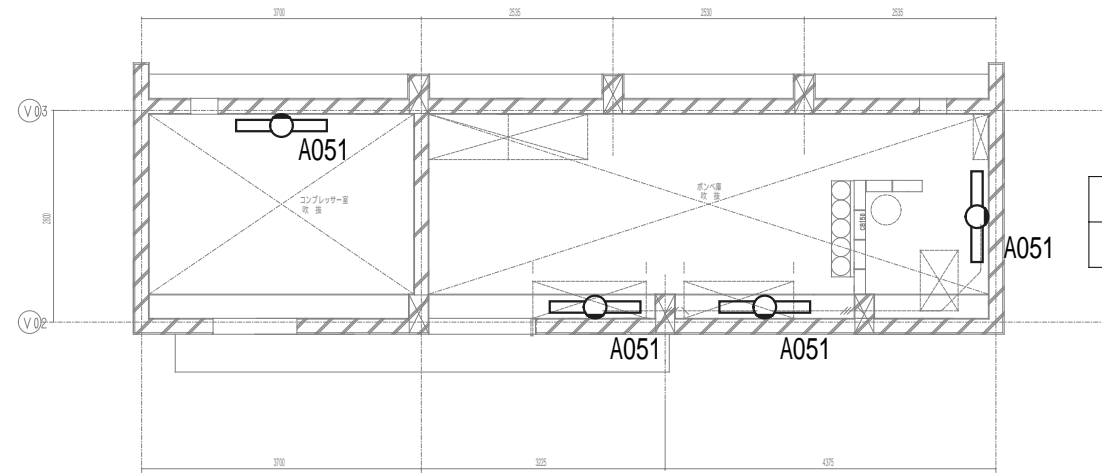
特記
事項

建築士番号
事務所登録
縮尺
承認
設計
縮尺
設計年月日
2026.00.00

工事名称
図面名称
No.
E-08

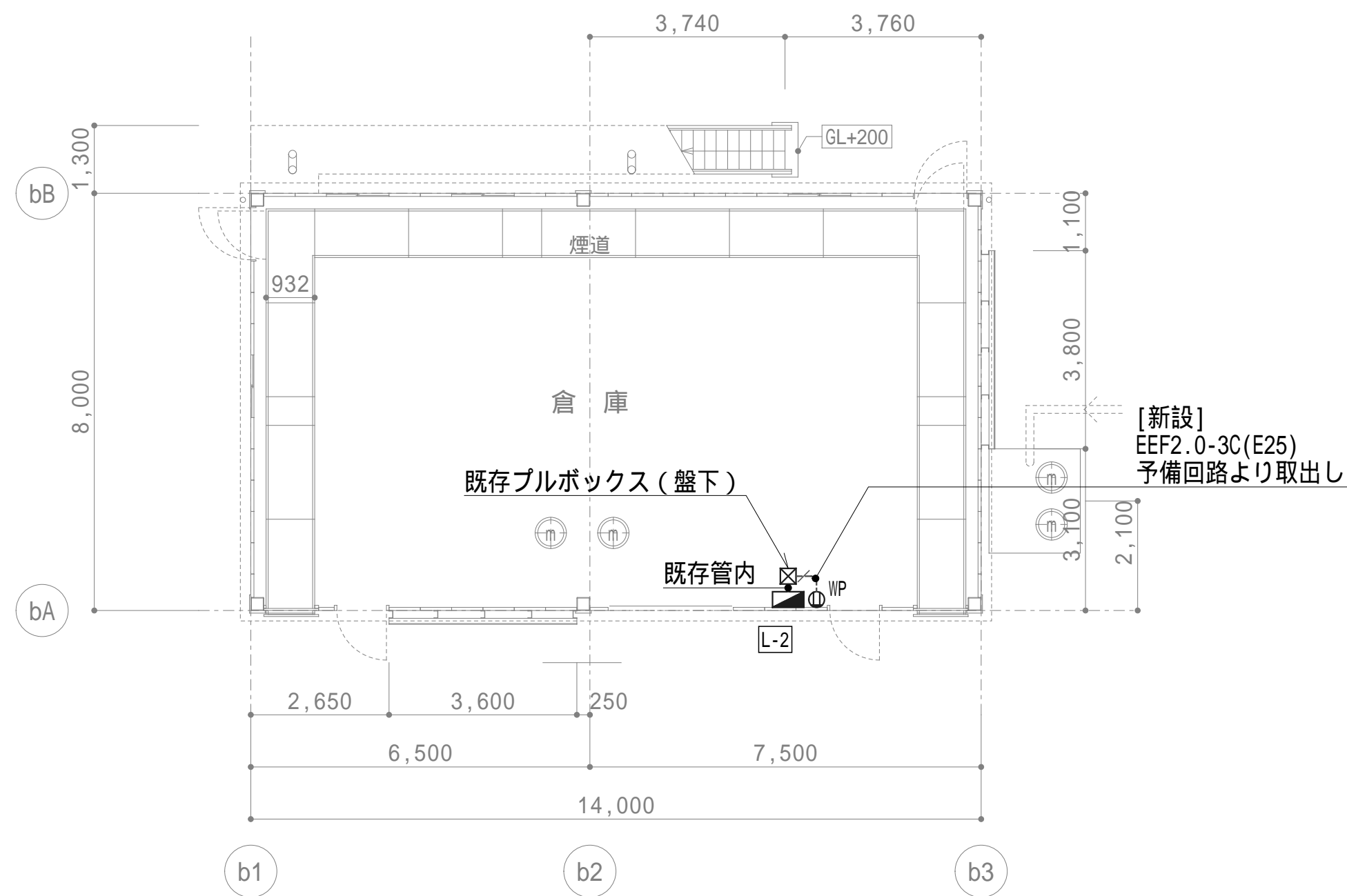
訓練棟B・C コンセント増設工事

コンプレッサー室  
FHF32W-1 笠付 1



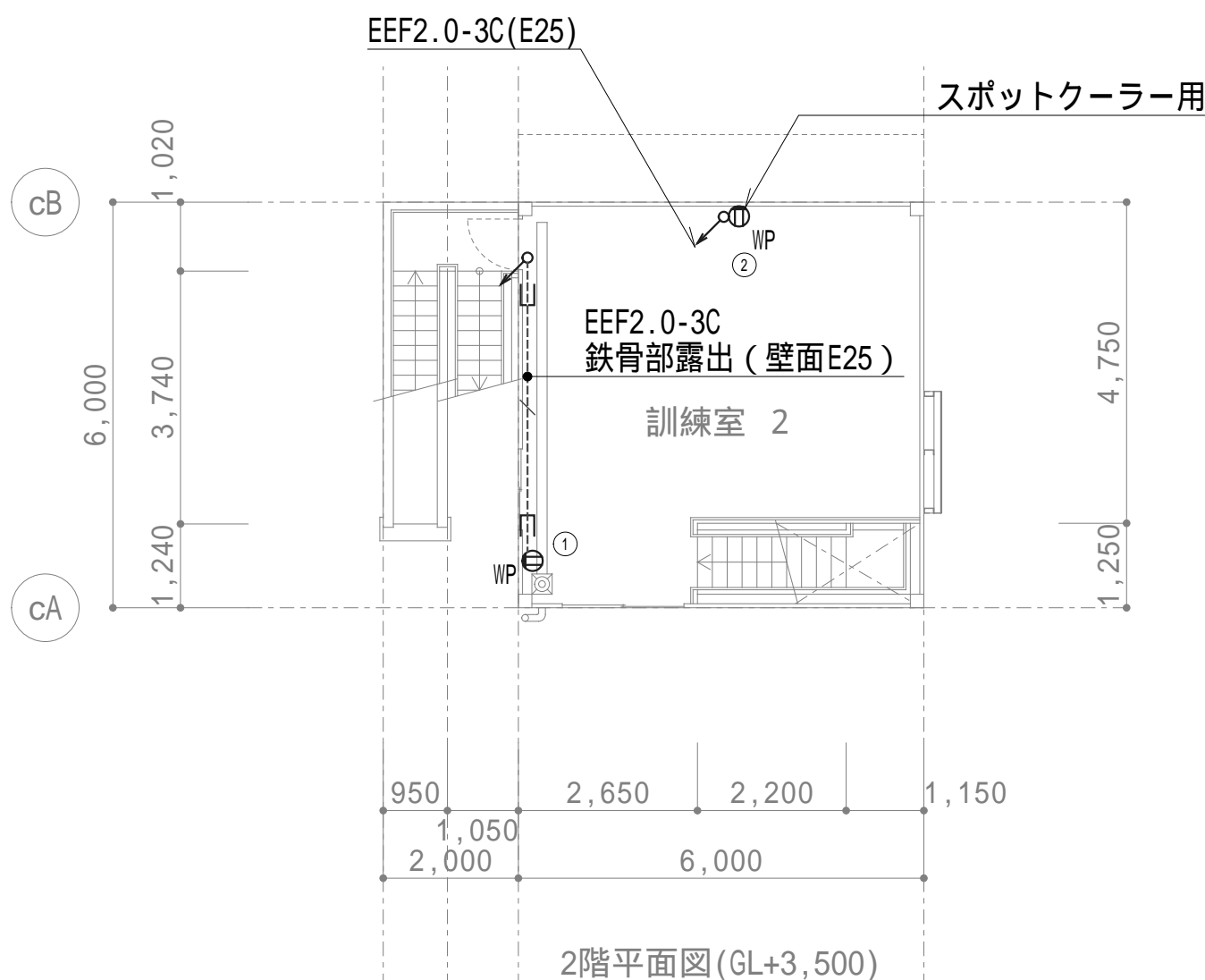
ポンペ庫  
FHF32W-1 笠付 3

付属建物1 S=1:100

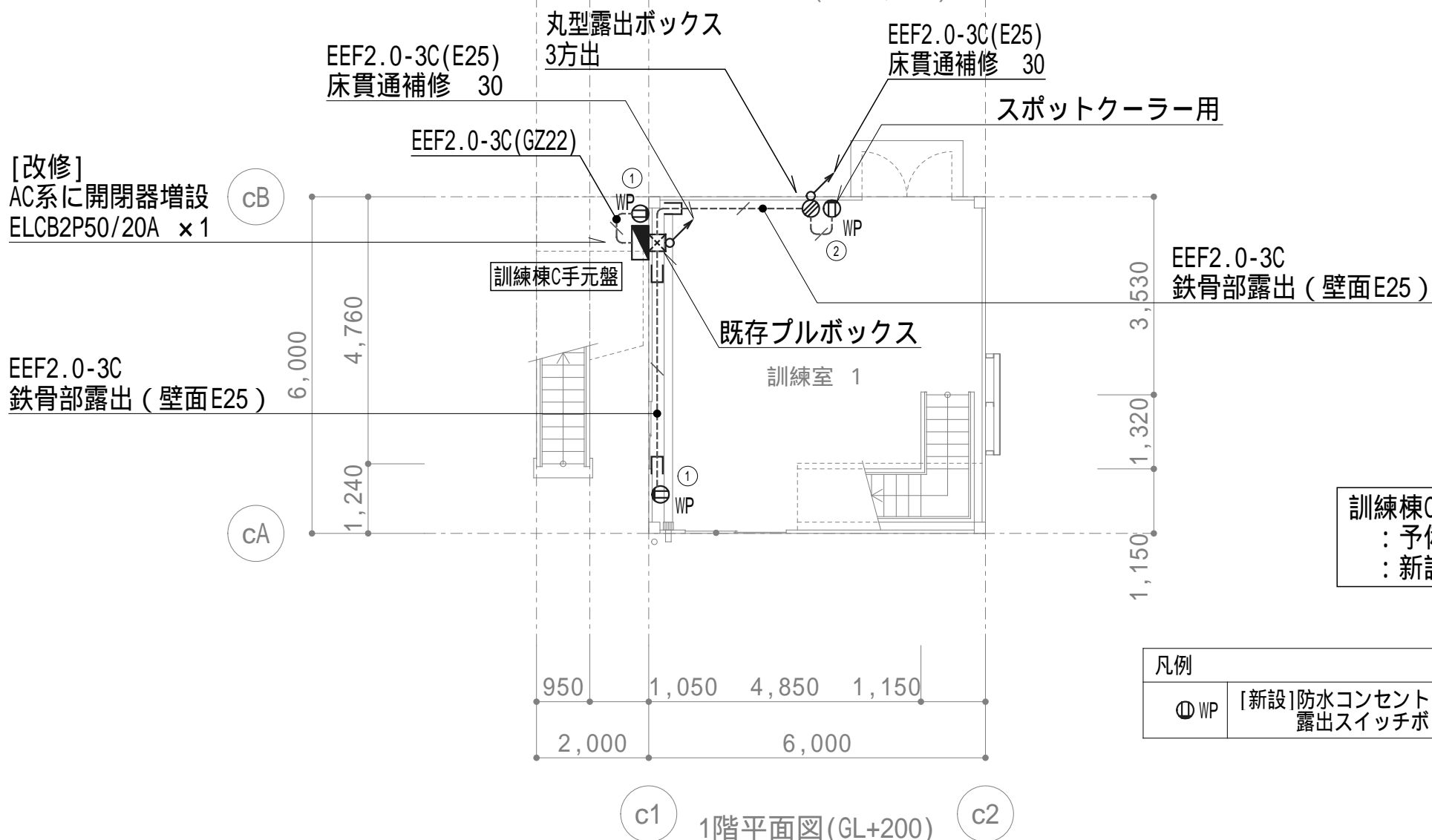


1階平面図 (GL +200)

訓練棟 B S=1:100



2階平面図 (GL+3,500)

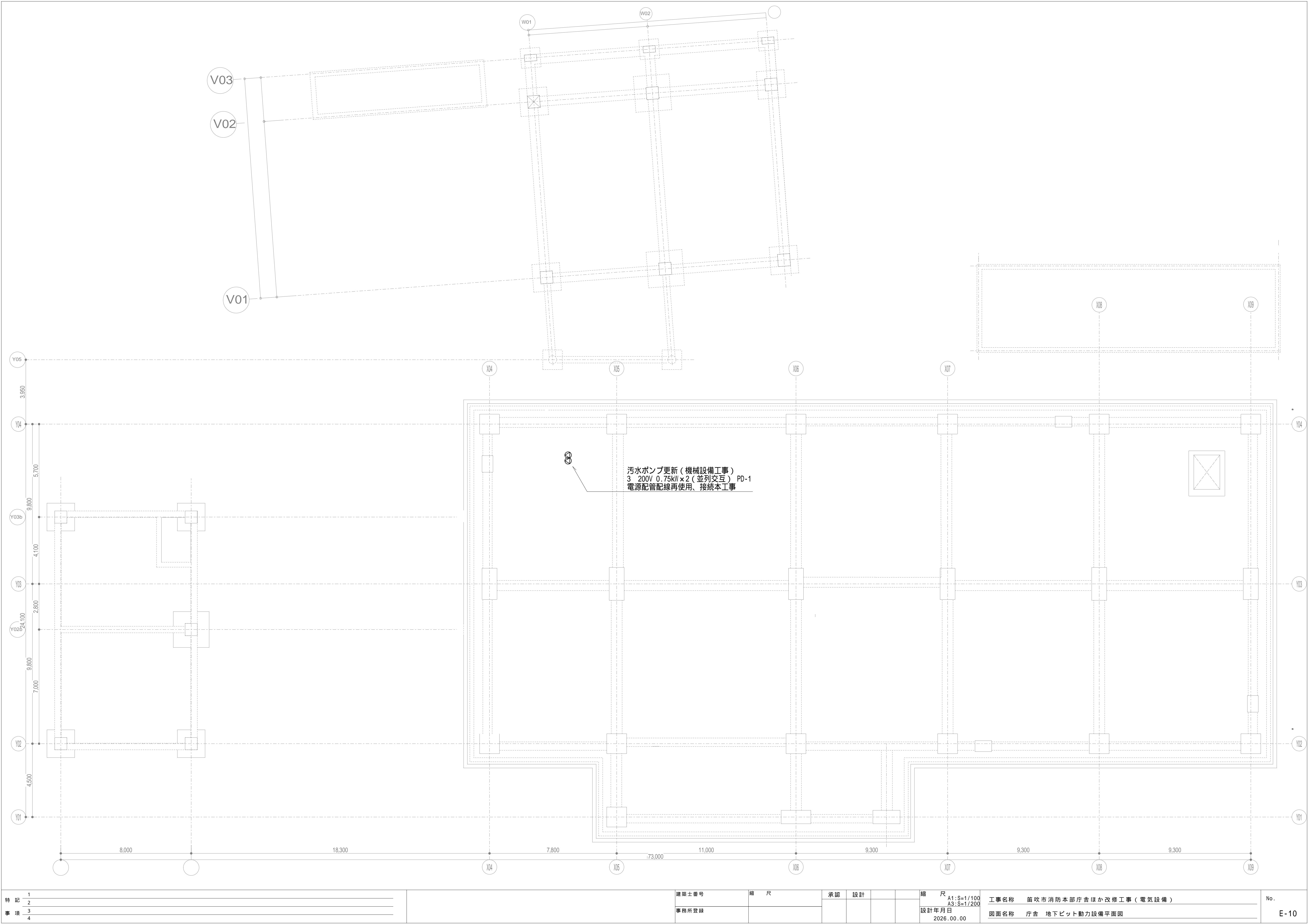


1階平面図 (GL+200)

訓練棟 C S=1:100

特記事項	1
	2
	3
	4

建築士番号	縮尺	承認	設計	縮尺	工事名称	No.
事務所登録				A1:S=1/100 A3:S=1/200 設計年月日 2026.00.00	館吹市消防本部庁舎ほか改修工事（電気設備） 図面名称 付属建物1、訓練棟、電灯コンセント設備平面図	



特記事項	1
	2
	3
	4

建築士番号	縮尺	承認	設計		縮尺
事務所登録					A1:S=1/100 A3:S=1/200 設計年月日 2026.00.00

工事名称	館吹市消防本部庁舎ほか改修工事（電気設備）	No.
図面名称	庁舎 地下ビット動力設備平面図	

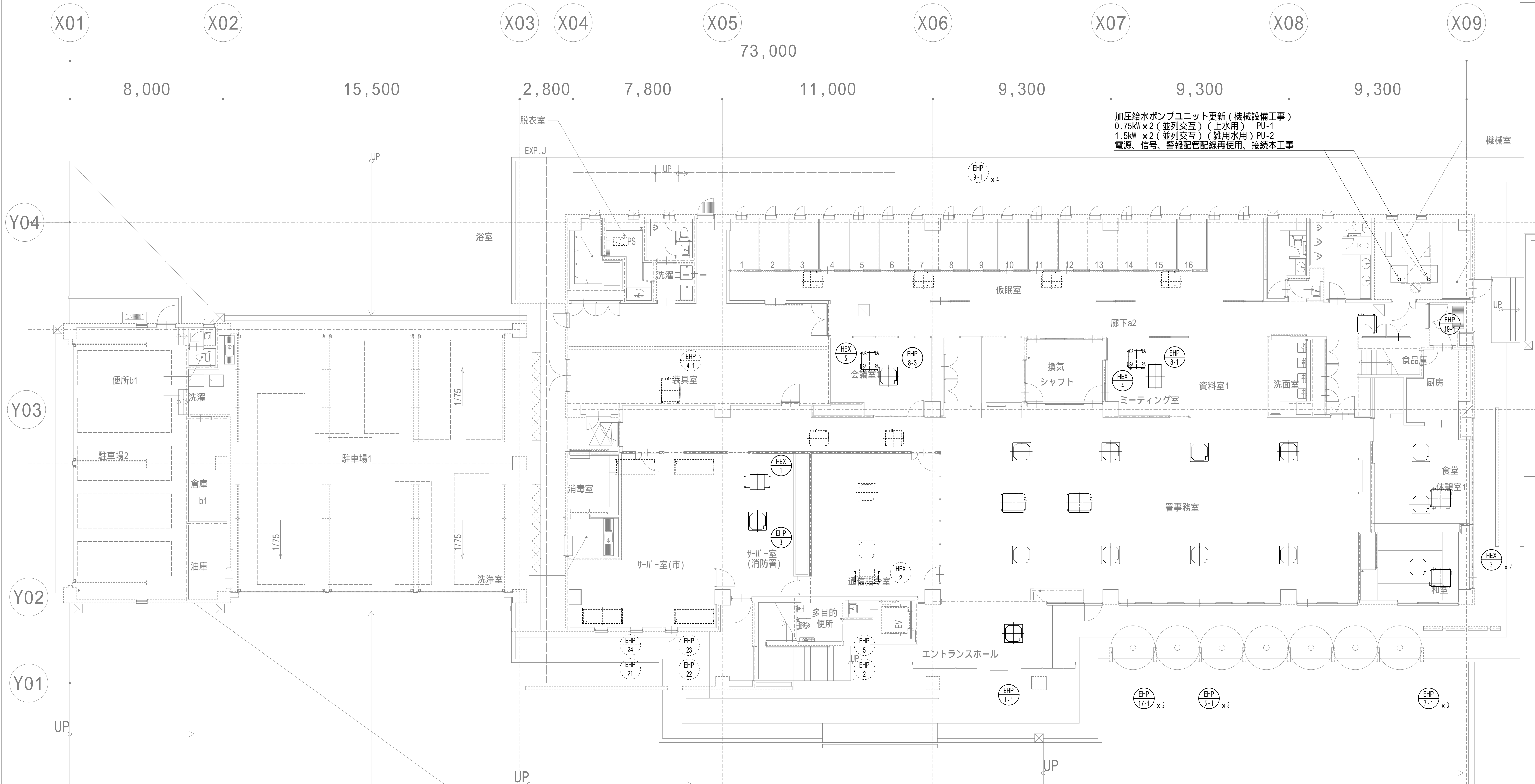
\*\*\*  
\*\*

今回改修（機械設備工事）

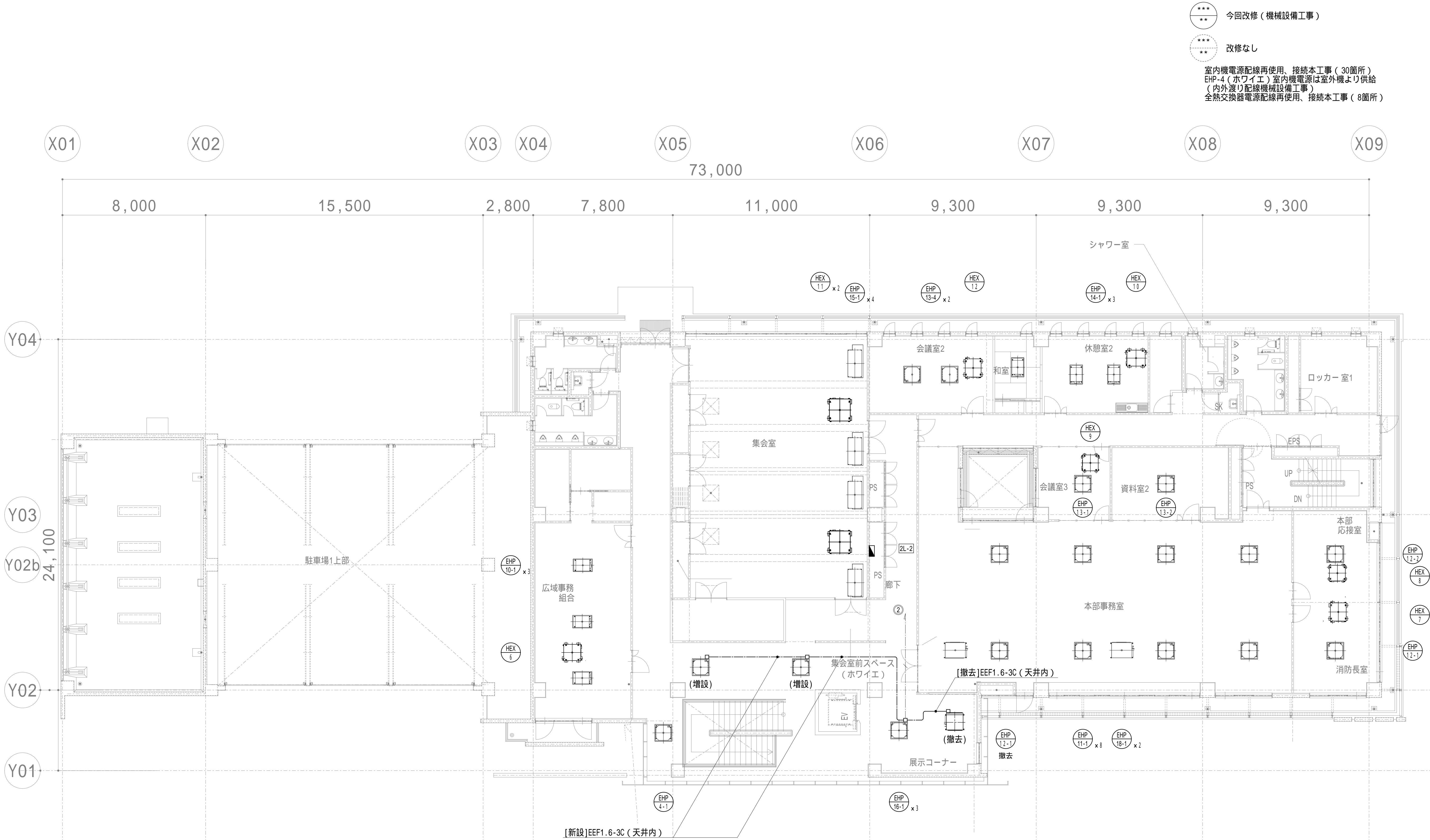
\*\*\*  
\*\*

改修なし

室内機電源配線再使用、接続本工事（17箇所）  
EHP-3（サーバ-室）室内機電源は室外機より供給  
（内外渡り配線機械設備工事）  
全熱交換器電源配線再使用、接続本工事（5箇所）







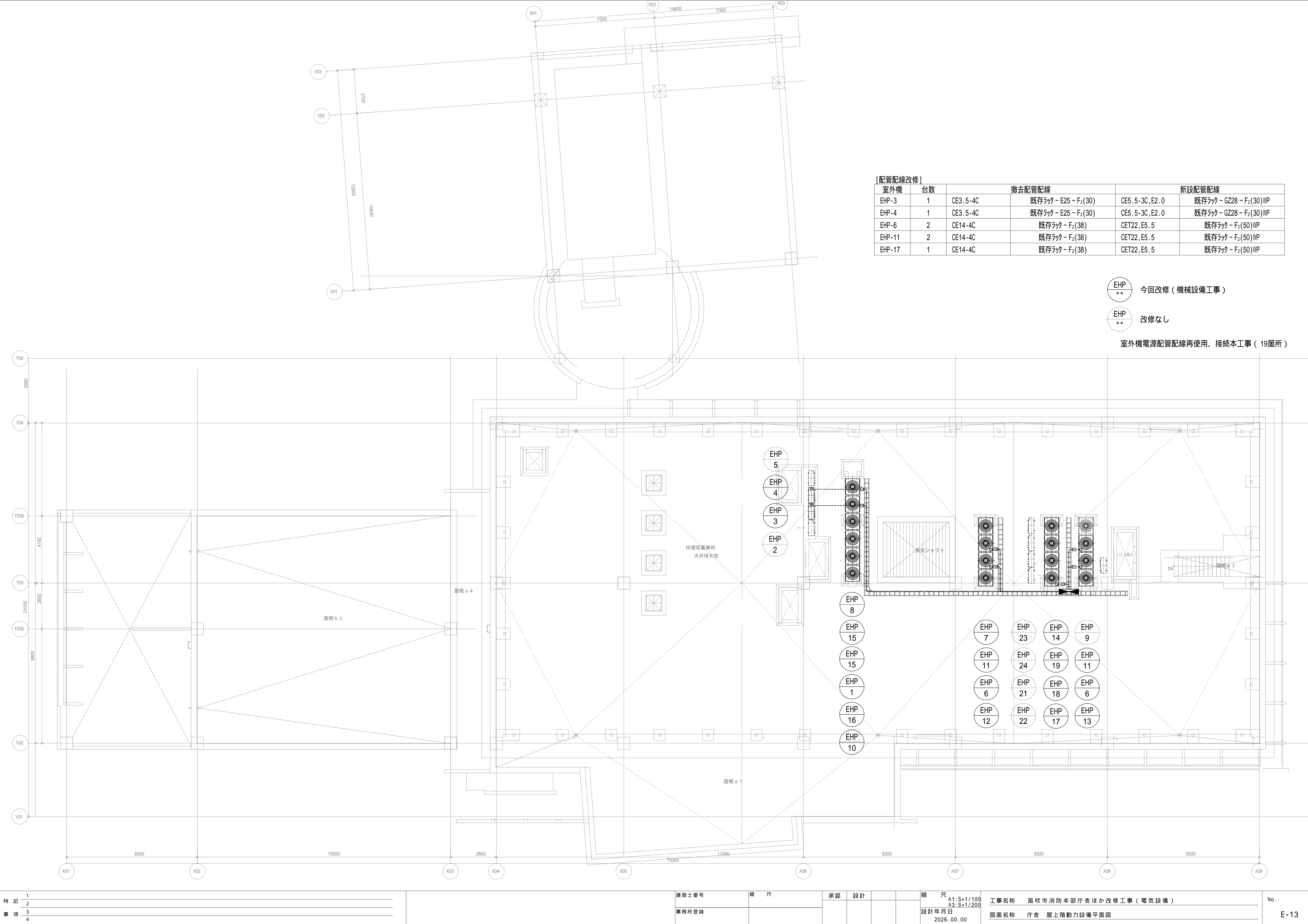
\*\*\*  
\*\*

今回改修（機械設備工事）

\*\*\*  
\*\*

改修なし

室内機電源配線再使用、接続本工事（30箇所）  
EHP-4（ホワイエ）室内機電源は室外機より供給  
（内外渡り配線機械設備工事）  
全熱交換器電源配線再使用、接続本工事（8箇所）



[配管配線改修]		撤去配管配線		新設配管配線	
室外機	台数				
EHP-3	1	CE3.5-4C	既存ラック～E25～F <sub>2</sub> (30)	CE5.5-3C,E2.0	既存ラック～G228～F <sub>2</sub> (30)WP
EHP-4	1	CE3.5-4C	既存ラック～E25～F <sub>2</sub> (30)	CE5.5-3C,E2.0	既存ラック～G228～F <sub>2</sub> (30)WP
EHP-6	2	CE14-4C	既存ラック～F <sub>2</sub> (38)	CET22,E5.5	既存ラック～F <sub>2</sub> (50)WP
EHP-11	2	CE14-4C	既存ラック～F <sub>2</sub> (38)	CET22,E5.5	既存ラック～F <sub>2</sub> (50)WP
EHP-17	1	CE14-4C	既存ラック～F <sub>2</sub> (38)	CET22,E5.5	既存ラック～F <sub>2</sub> (50)WP

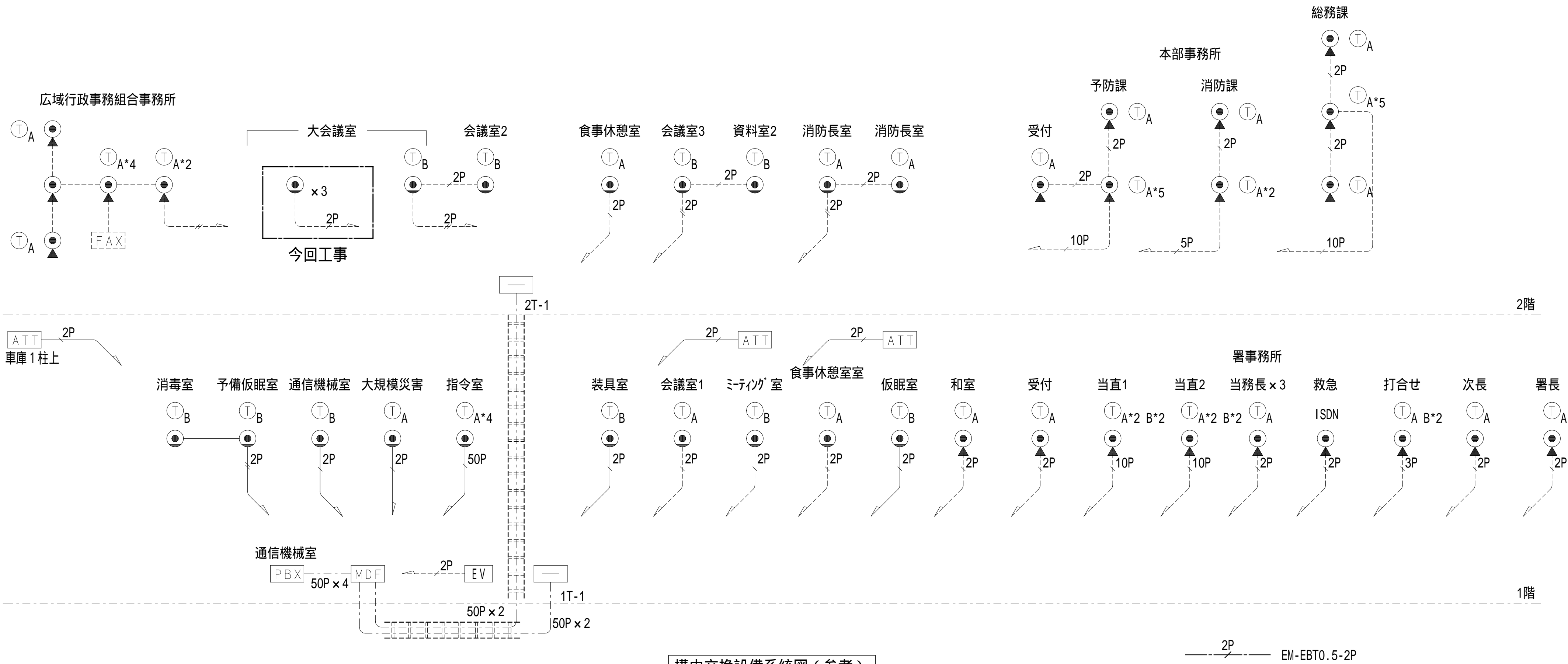
EHP  
\*\* 今回改修（機械設備工事）

EHP  
\*\* 改修なし

室外機電源配管配線再使用、接続本工事（19箇所）

特記事項	1
	2
	3
	4

建築士番号	縮尺	承認	設計	縮尺	工事名称	No.
事務所登録				A1:S=1/100 A3:S=1/200	笛吹市消防本部庁舎ほか改修工事（電気設備）	
				設計年月日 2026.00.00	図面名称 庁舎 屋上階動力設備平面図	E-13



構内交換設備系統図（参考）

[改修内容]  
災害時用として2階大会議室に壁付アウトレット（2箇所）を増設する。  
電話機及び複合機（FAX）は別途とし、使用時に接続して外線発信及び  
FAXが使用できるよう既設主装置の設定を本工事にて行うものとする。

壁掛型非常放送設備 (10局 270W)

450

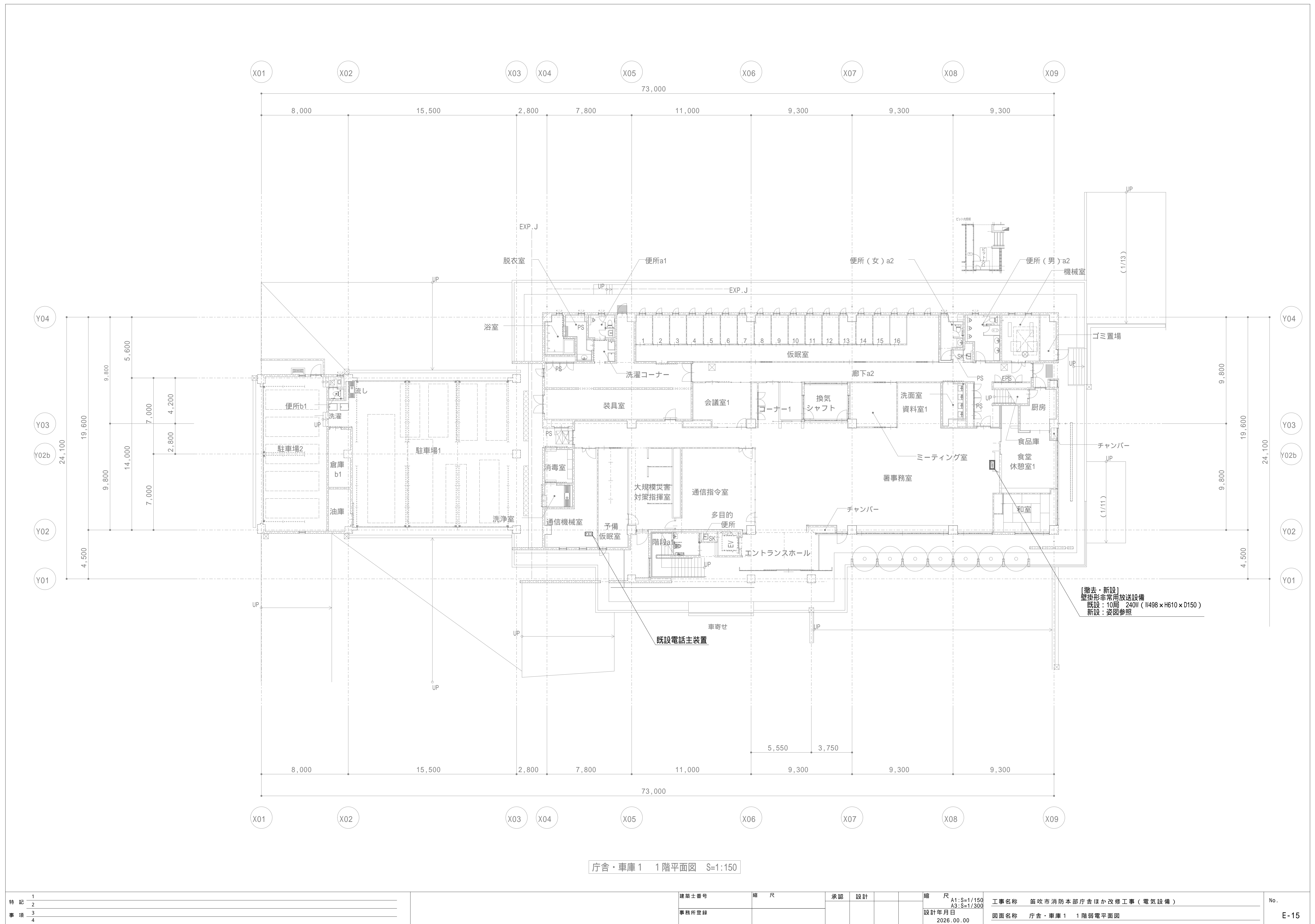
664

150

WK-EK310NT  
WU-PK327  
WU-EB700×2

電 源	AC100V 50/60Hz
音声入力	マイク×2,ライン×3(マイク/ライン切替含む),チャイム,外部マイク,BGM,ページング,緊急
リモコン接続	非常リモコン,マルチリモコンマイク,リモコンマイク
局数・回線数	10局/10回線
定格出力	270W
緊急地震放送	地震放送表示,地震放送停止スイッチ
音声警報音源	4ヶ国語「日本語・英語・中国語・韓国語」に対応 各言語64個内蔵(地下5階～20階,ELV,階段 他)
ファンクションスイッチ	5個:スピーカー回線まとめ/音源再生/外部制御出力
外部制御入力	5回路
プログラムタイマー	通間/特定日スケジュール 9(ターン 総計270ステップ
時刻補正入力	NTPサーバー,親時計,接点入力
チャイム音源	3種類:ウエストミンスターの鐘,他2種類
コールサイン	7種類:上り4音2種類,下り4音2種類,他3種類
内蔵メッセージ	緊急放送,業務放送用10種類
	放送設備/非常放送点検,地震放送
	閉館放送,停電放送,防犯放送,他
	SD/SDHCメモリーカード音源10種類(WAV)
非常電源部	DC24V ニッケル水素蓄電池
その他	停電緊急・業務放送用蓄電池を組込可能 ネットワークI/Fによる設定・状態モニター可能 総務省消防庁消防世第551号(サイネージ活用指針)対応

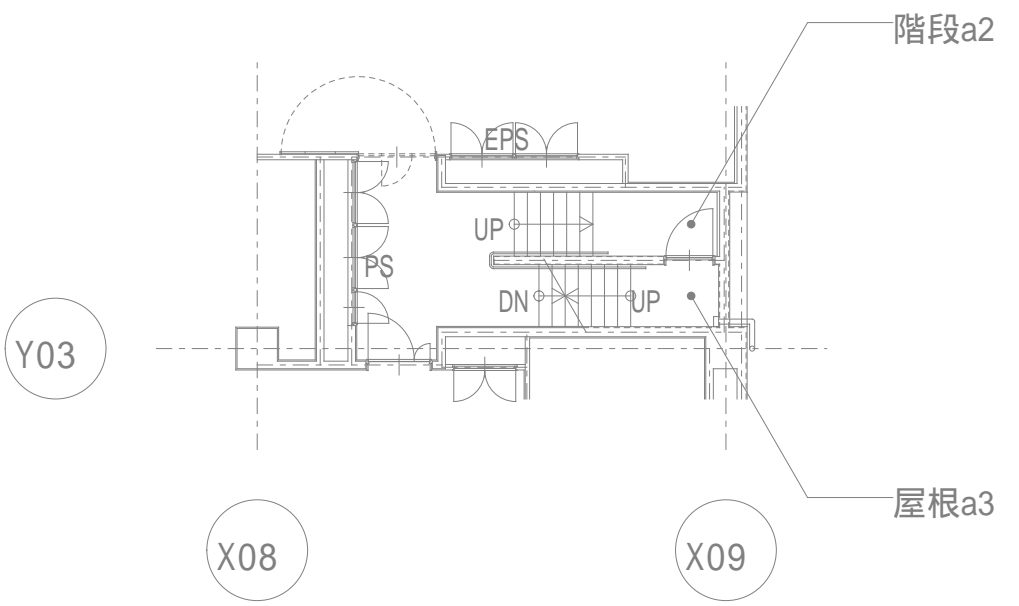
型番、寸法は参考とする。



庁舎・車庫1 1階平面図 S=1:150

特記事項	1		建築士番号	縮尺	承認	設計			縮尺 A1: S=1/150 A3: S=1/300	工事名称 笛吹市消防本部庁舎ほか改修工事（電気設備）	No.
	2										
	3										
	4										
			事務所登録					設計年月日 2026.00.00	図面名称 庁舎・車庫 1 1階弱電平面図	E-15	

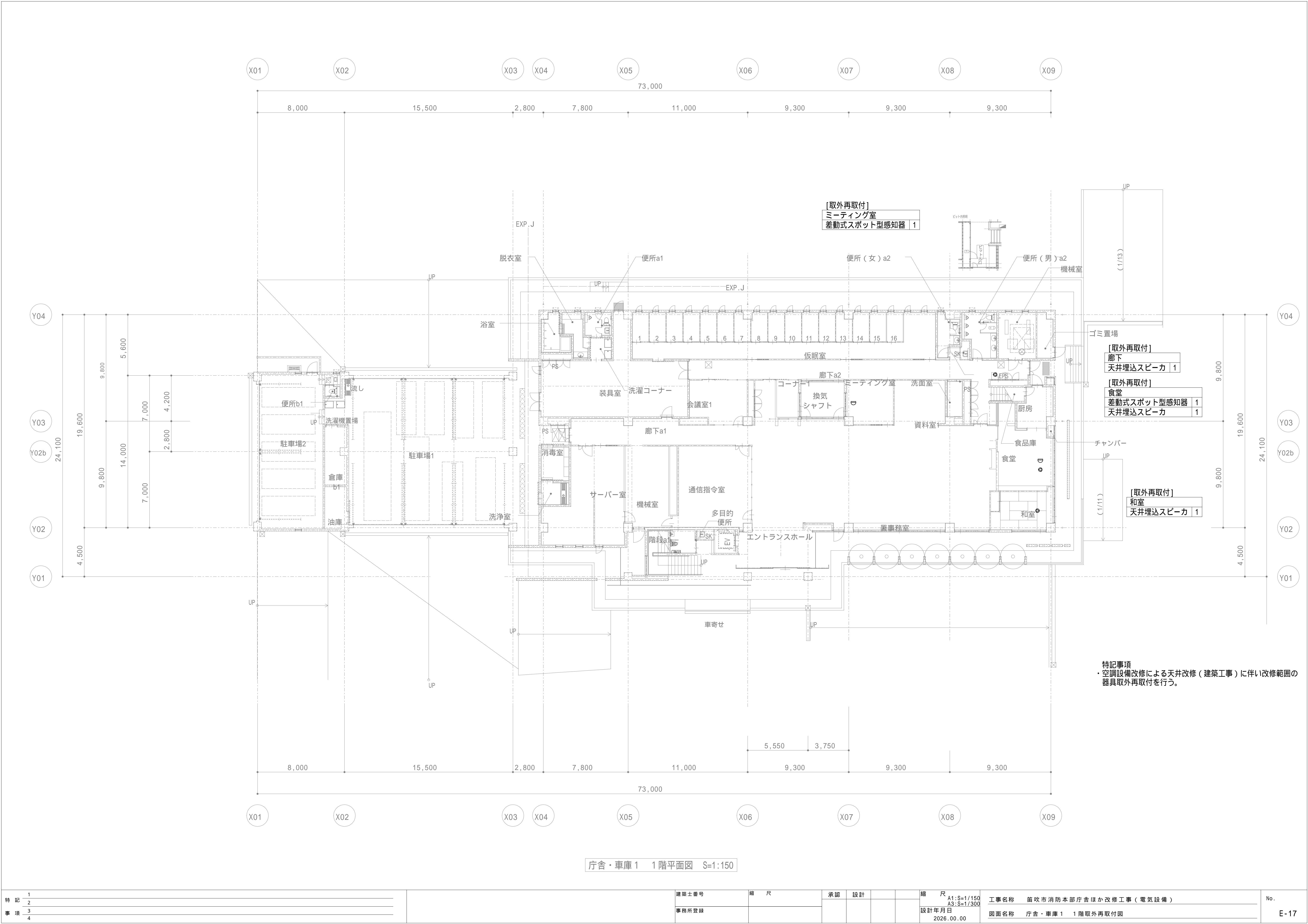




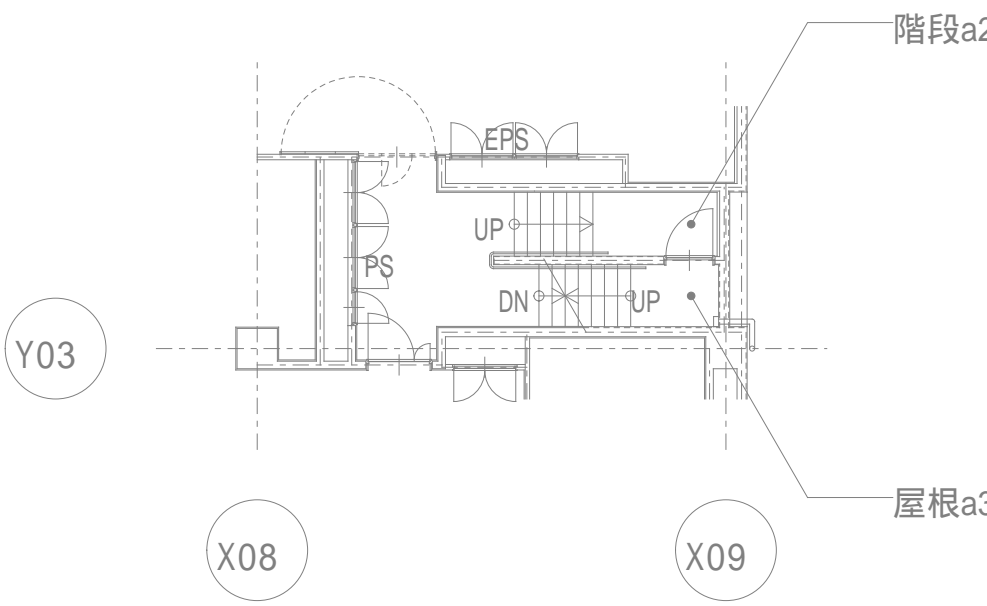
特記なき配線は下記による。

——<sup>2P</sup>—— EM-EBT0.5-2P 天井内（立下げMMA / PS内ラック）

凡例	
●	電話用アウトレット（壁付） 6極4芯（新金）
☒	天井点検口 450角（本工事）
☒	天井点検口（既設）



庁舎・車庫 1 1階平面図 S=1:150



[取外再取付]	
消防長室	
差動式スポット型感知器	1
天井埋込スピーカ	1

庁舎 2階平面図 S=1:150

特 記	1		建築士番号	縮 尺	承認	設計			縮 尺 A1:S=1/150 A3:S=1/300	工事名称	笛吹市消防本部庁舎ほか改修工事（電気設備）	No.
	2											
事 項	3		事務所登録						設計年月日 2026.00.00	図面名称	庁舎 2階取外再取付図	E-18
	4											

